



報道関係各位

**がんの臨床試験情報を網羅的に検索できる唯一のサイト
がん情報サービス「がんの臨床試験を探す」の機能拡充
JRCT のデータも含めて国内のすべての臨床試験が検索可能に**

2020年3月27日

国立研究開発法人 国立がん研究センター

国立研究開発法人国立がん研究センター(理事長:中釜齊、所在地:東京都中央区)は、種類や制度ごとに各所に分散しているがんの臨床試験の実施情報を網羅的に収集し、一般の方でも様々な条件で検索できるデータベースを構築し、臨床試験に関する解説と合わせウェブサイト「がん情報サービス(<https://ganjoho.jp>)」で公開しています。

本サイトでは2006年より情報提供を開始し、順次機能追加を行ってきましたが、このたび、新たに臨床研究法の下で行われる臨床試験等が登録されているJRCT(Japan Registry of Clinical Trials:臨床研究実施計画・研究概要公開システム)のデータを追加し、日本国内で行われているすべてのがんの臨床試験情報を検索できるようになりました。本サイトでは、分類(カテゴリー)別での検索形式に加え、コンピューターと対話しながら検索するチャット形式でも検索できます。

【背景】

臨床試験とは、研究段階の医療の有効性や安全性を評価するもので、科学的根拠に基づいた観点で最良の医療であり、保険診療で受けることのできる標準治療の確立を目的に実施されます。臨床試験への参加は、新しい治療を受けられる可能性がある一方で、予期せぬ副作用など不利益を被る可能性があることも考えられ、個々の患者さんに適した臨床試験の検討、参加できるかどうかの判断は医師を通して行われます。また、患者さん自身も試験を受ける前に、その内容やメリット・デメリットを理解する必要があります。

臨床試験は、国内では未承認でも海外では承認されている抗がん剤の投与を受けられる最善の機会となるため、最近では、患者さんやご家族自身が選択可能な標準治療実施後のさらなる選択肢を探す目的で情報収集することが少なくありません。しかし、臨床試験は種類・制度などが複雑な上に、実施情報は各所に分散し医師向けにまとめられているものが多く、一般の方が情報収集することは容易ではありません。

がん情報サービスは、患者さんやご家族などが臨床試験を受ける前に知っておく必要のある基礎知識が得られ、また国内での臨床試験情報を網羅的に検索できる唯一のサイトです。

【がん情報サービス <臨床試験について>の概要】

https://ganjoho.jp/public/dia_tre/clinical_trial/index.html

臨床試験、治験などの研究段階の医療について、「臨床試験とは何か」をはじめとして、「受けるにはどうしたらよいのか」、「だれがどこで受けられるのか」、そして「どのような種類があるのか」などについてわかりやすく紹介しています。

HOME > 診断・治療 > 臨床試験について

臨床試験について

より多くの患者さんに、よりよい治療を提供できるように、日々研究が進められています。現在行われている多くの薬や治療・診断法は臨床試験によって開発されたものです。こちらでは、患者さんやご家族が研究段階の医療を受ける前に知っておいていただきたいこととして、臨床試験の基礎知識や参加に関するQ&A、研究段階の医療について簡単にまとめた基礎知識、国内で行われている臨床試験の情報などを紹介しています。

- ・ [臨床試験のQ&A:基礎知識](#)
- ・ [臨床試験のQ&A:参加に際して](#)
- ・ [研究段階の医療\(臨床試験、治験など\) 基礎知識](#)
- ・ [臨床試験の詳しい情報\(リンク集\)](#)
- ・ [がんの臨床試験を探す](#)

診断・治療

- がんの基礎知識
- がんの診断・治療にあたって
- がんの治療方法
- リハビリテーション
- 臨床試験について
- クリニカルパス(乳がん 手術リハビリテーション、血液・リンパ)

このページの先頭へ

- ・ 臨床試験の Q&A:基礎知識
- ・ 臨床試験の Q&A:参加に際して
- ・ 研究段階の医療(臨床試験、治験など) 基礎知識
- ・ 臨床試験の詳しい情報(リンク集)
- ・ がんの臨床試験を探す **[機能拡充]**

「がんの臨床試験を探す」 [機能拡充ページ]

https://ganjoho.jp/public/dia_tre/clinical_trial/search2.html



独立がん研究センター
がん情報サービス ganjoho.jp 一般の方向けサイト

Google カスタム検索

それぞれの
がんの解説

診断・治療

生活・療養

予防・検診

資料室

がんの相談

HOME > 診断・治療 > 臨床試験について > がんの臨床試験を探す

がんの臨床試験を探す

更新・確認日: 2020年01月28日 [履歴]

がんの新しい治療法[※]や診断法の評価のために国内で行われている臨床試験の検索サイトです。
※ 薬物によるものだけでなく、手術や放射線治療によるものも含まれます。
このサイトの臨床試験情報は医学・医療関係者向けの内容になっています。あらかじめご了承ください。

このサイトは、医療者とのコミュニケーションを補助するものとして作成しています。自分が参加できそうな臨床試験が見つかったら、その臨床試験のページを印刷し、参加できる臨床試験であることを、今おかけの担当医にご相談ください。

ご利用にあたり必ずご確認ください

- こちらの情報は、データを収集した時点のもので、その後開始された新しいものが含まれていなかったり、すでに募集を終了しているものが表示されることもあります。これまでの履歴とデータ収集日についてはページ上部の[履歴]をクリックしてご確認ください。
- 現時点では医療機関の情報が登録されていない臨床試験が半分以上あり、求める情報が見つからないことがあります。医療機関の情報がない臨床試験も含めて検索することをお勧めします。

「チャットで検索」に関するご確認事項

- チャットで検索は、大量の情報の中から求める情報を探しやすくすることを目指して、常に改良している機能です。そのため、このサイトで入力された情報は記録し、分析して活用しています。
- 名前や住所など個人が特定できる情報の入力をご遠慮ください。

●カテゴリで検索
がんの種類を選択して、都道府県などのカテゴリ名(分類名)を選択することにより検索することができます。

●チャットで検索
がんの種類や薬の名前などの調べたい言葉(キーワード)を入力して、チャット形式で検索することができます。

がんの基礎知識

がんの診断・治療にあたって

がんの治療方法

リハビリテーション

臨床試験について

- 臨床試験のQ&A:基礎知識
- 臨床試験のQ&A:参加に際して
- 研究段階の医療(臨床試験、治験など)基礎知識
- 臨床試験の詳しい情報(リンク集)
- がんの臨床試験を探す

クリニカルパス(乳がん、手術、リハビリテーション、血液・リンパ)

日本全国で実施されているがんの臨床試験の情報について、大学病院医療情報ネットワーク研究センター(通称:UMIN センター)、一般財団法人日本医薬情報センター(JAPIC)、公益社団法人日本医師会治験促進センターから提供いただき、情報を整理し、2006年より公開しています。2013年には、より様々な条件で検索できるシステム「がんの臨床試験を探す」を構築し、データベースに含まれる情報の拡充を進めてきました。2017年より、臨床試験情報をがんの種類、都道府県、実施状況での絞り込みに加えて、「先進医療 A、先進医療 B、主たる治験、人道的見地からの治験(拡大治験)、患者申出療養」それぞれについてさらに絞り込んで探す機能を追加しました。さらに2019年5月にはより細かいがんの種類により検索可能となるように検索システムを変更し、同12月には利用者がキーワードを入力し、システムとチャット形式(コンピューターとの対話)で検索を進めることが出来る「チャットで検索」機能を追加しています。2020年3月よりjRCTのデータも検索対象に追加しました。なお、データ更新は2020年4月以降、当面2カ月に1度程度を予定しています。

■今回追加したデータソース JRCT (Japan Registry of Clinical Trials: 臨床研究実施計画・研究概要公開システム) **[機能拡充]**

JRCT は 2018 年に施行された臨床研究法に基づき厚生労働省が新設したデータベースで、臨床研究法の下で行われる臨床試験(特定臨床研究)はこのデータベースへの登録が義務づけられています。現在は特定臨床研究に加え、治験・医師主導治験や再生医療等研究の登録もなされています。今回の機能拡充により、「がんの臨床試験を探す」は日本国内で行われているがん領域の治験・臨床試験のすべてを網羅することとなり、これらのデータベースでは検索が容易ではない先進医療・患者申出療養・拡大治験等の情報も含め、ワンストップで必要な情報を抽出することができます。

■このページで探すことのできる情報

国内で行われている、以下の臨床試験や先進医療を検索することができます。

- (1) 企業治験
- (2) 医師主導治験
- (3) 拡大治験
- (4) 先進医療 A
- (5) 先進医療 B
- (6) 医師・研究者主導臨床試験
- (7) 患者申出療養

■データ協力

本ページでは、次の組織のご協力を得て、各臨床試験登録システムに登録・公開されている臨床試験に関する情報を提供しています。各々のデータベースを利用する際の注意事項は、各々のウェブサイトへアクセスしてご確認ください。

<臨床試験全般>

JRCT (臨床研究実施計画・研究概要公開システム)

<https://jrct.niph.go.jp/>

大学病院医療情報ネットワーク研究センター(通称:UMIN センター)

<https://www.umin.ac.jp/>

一般財団法人日本医薬情報センター(JAPIC)

<https://www.japic.or.jp/>

公益社団法人日本医師会治験促進センター

<http://www.jmacct.med.or.jp/>

先進医療 A、先進医療 B、患者申出療養、主たる治験、拡大治験の情報については次のウェブサイトへ公開されているものを取り込んでいます。

<先進医療 A、先進医療 B>

厚生労働省 先進医療を実施している医療機関の一覧

<https://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryu/kan02.html>

<患者申出療養、主たる治験、拡大治験>

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 主たる治験情報及び拡大治験情報

<https://www.pmda.go.jp/review-services/trials/0019.html>

【「チャットで検索」機能の紹介】

利用者が検索したい事項を入力し、コンピューターと対話しながら検索するチャット形式によって臨床試験を絞り込んでいくことが出来る機能。パソコン及びスマートフォンでも検索が可能。

●最初の画面

国立がん研究センター
がん情報サービス ganjoho.jp

がんの臨床試験を探す チャットで検索

更新・確認日：2020年03月27日 [曜日]

がんの臨床試験をキーワードで探します。

まずは、がんの種類、くすりの名前、お住まいの都道府県などのキーワード（単語）を1つ入力してください。

キーワードが思い浮かばないときには、[カテゴリ検索]をお試しください。下の[入力ボックス]の近くに[カテゴリ検索へ]リンクがあります。

入力ボックス：キーワードを入れてください

送信

ひとつ前の入力に戻る 最初からやり直す

カテゴリ検索へ がんの臨床試験を探すトップへ ganjoho.jp

●最初に「肺癌」と入力し、続いて「東京都」と入力した場合

国立がん研究センター
がん情報サービス ganjoho.jp

がんの臨床試験を探す チャットで検索

更新・確認日：2020年03月27日 [曜日]

がんの臨床試験をキーワードで探します。

まずは、がんの種類、くすりの名前、お住まいの都道府県などのキーワード（単語）を1つ入力してください。

キーワードが思い浮かばないときには、[カテゴリ検索]をお試しください。下の[入力ボックス]の近くに[カテゴリ検索へ]リンクがあります。

[肺癌]では分類名[肺がん]として1,304件の臨床試験があります。

[東京都]は分類名[国立がん研究センター中央病院]、[順天堂大学医学部附属順天堂医院]などとして登録されています。

[肺癌]、[東京都]では、122件の臨床試験があります。

次のように分類される臨床試験があります。調べたい分類名のボタンを押してください。

施設の名前

国立がん研究センター中央病院<対象件数：30件>

入力ボックス：キーワードを入れてください

送信

ひとつ前の入力に戻る 最初からやり直す

カテゴリ検索へ がんの臨床試験を探すトップへ ganjoho.jp

●続いて「国立がん研究センター」を選択した場合

国立がん研究センター
がん情報サービス ganjoho.jp | がんの臨床試験を探す

試験名をクリックすると詳しい情報が表示されます。
検索結果 30件

詳細表示 より詳細な一覧を表示します。

●すべて表示 (30件) ●開発後期 (12件) ●開発中期 (2件) ●開発前期 (4件) ●その他 (12件)

このサイトで検索することのできる情報について ?

試験名	実施責任組織
「先進医療B」ベムトレキサド静脈内投与及びシスプラチン静脈内投与の併用療法	
高悪性度神経内分泌肺癌完全切除例に対するイリリノテカン+シスプラチン療法とエトポシド+シスプラチン療法のランダム化比較試験 (JCOG1205/1206, HGNEC-EP/IP-P3)	日本臨床腫瘍研究グループ (JCOG)
JCOG1701: 非小細胞肺癌に対するPD-1経路阻害薬の継続と休止に関するランダム化比較第III相試験	国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院

●続いて「JCOG1701: 非小細胞肺癌に対する・・・試験」を選択した場合

国立がん研究センター
がん情報サービス ganjoho.jp | 臨床試験情報

臨床試験ID : [jRCT1031190032](#)
 情報提供元 : jRCT (Japan Registry of Clinical Trials ; 臨床研究実施計画・研究概要公開システム)
 試験名 : JCOG1701: 非小細胞肺癌に対するPD-1経路阻害薬の継続と休止に関するランダム化比較第III相試験

基本情報

対象疾患名	進行・再発の非小細胞肺癌
試験のホームページURL	

実施施設&進捗状況

試験実施施設	国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 、独立行政法人国立病院機構旭川医療センター、独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター、 北海道大学病院 、 宮城県立がんセンター 、一般財団法人厚生会仙台厚生病院、 山形県立中央病院 、 栃木県立がんセンター 、 群馬県立がんセンター 、 埼玉県立がんセンター 、 国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 、 東京都立駒込病院 、国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院、 公益財団法人がん研究会有明病院 、 虎の門病院 、 順天堂大学医学部附属順天堂医院 、 日本医科大学付属病院 、 神奈川県立がんセンター 、 横浜市立市民病院 、 北里大学病院 、 新潟県立がんセンター新潟病院 、国立大学法人信州大学医学部附属病院、 静岡県立静岡がんセンター 、 愛知県がんセンター 、 大阪市立大
--------	---

【がん情報サービス内の関連する情報】

臨床試験の Q&A: 基礎知識

https://ganjoho.jp/public/diagnose/clinical_trial/ct_qa01.html

治験と臨床試験、臨床研究など、臨床試験の基礎知識を Q&A でまとめています。

臨床試験の Q&A: 参加に際して

https://ganjoho.jp/public/dia_tre/clinical_trial/ct_qa02.html

臨床試験へ参加に関する基礎知識を Q&A でまとめています。

研究段階の医療(臨床試験、治験など) 基礎知識

https://ganjoho.jp/public/dia_tre/clinical_trial/ct_summary.html

研究段階の医療を担当医から提案されたり、ご自身で興味をもったり、患者さんやご家族が研究段階の医療を考える場面がきたときに、その内容を理解するために必要な基本的なことを簡潔にまとめて紹介しています。

臨床試験の詳しい情報(リンク集)

https://ganjoho.jp/public/dia_tre/clinical_trial/ct03.html

医学・医療関係者等、専門家向けの臨床試験、治験、医薬品に関する外部サイトを紹介しています。

研究段階の医療(臨床試験、治験など) 詳細情報(医療関係者の方へ)

https://ganjoho.jp/med_pro/med_info/medical_info/ct_details.html

臨床試験の基本的な仕組みから、新しい治療法を必要とする患者さんが研究段階の医療にアクセスできるように設けられたさまざまな制度、患者負担の費用などについて紹介しています。

研究段階の医療(臨床試験、治験など) 種類と探し方(医療関係者の方へ)

https://ganjoho.jp/med_pro/med_info/medical_info/ct_types.html

研究段階の医療を希望する患者さんから相談を受けた場合に活用できるように、それぞれの研究段階の医療の概要に加え、探し方の紹介をしています。

【報道関係からのお問い合わせ先】

国立研究開発法人国立がん研究センター

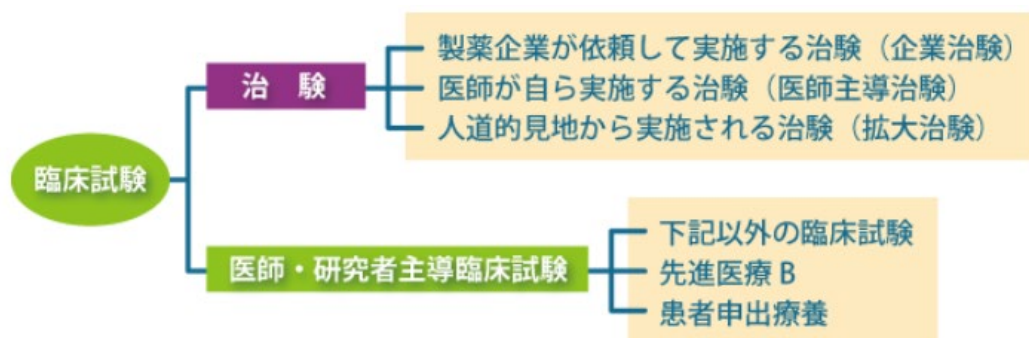
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

企画戦略局 広報企画室

TEL: 03-3542-2511(代表) FAX: 03-3542-2545 E-mail: ncc-admin@ncc.go.jp

【参考資料】

臨床試験の種類



企業治験

新しい医薬品・医療機器等について安全性および有効性を検証し、厚生労働省から承認を得ることを目的として、製薬企業等から医師に依頼をして行われる治験です。

医師主導治験

医療上の必要性に基づき、製薬企業では開発が進まないような医薬品・医療機器等について、医師自ら行う治験です。

人道的見地から実施される治験(拡大治験)

治験の対象とならない患者さんに対して、必要な薬の承認および保険適用までの期間を待つことができない生命に重大な影響がある疾患で、既存の治療法に有効なものが存在しないことから、人道的見地から実施される治験です。従来は、「日本版コンパッションネートユース」と呼ばれていました。

主たる治験:

人道的見地から実施される治験(拡大治験)の対象となり得る治験。製薬企業が実施する治験には、開発の早期に実施される第Ⅰ相試験から開発の後期に実施される第Ⅲ相試験まで、様々な段階のものがあります。早期の治験よりも後期の治験の方が安全性や有効性に関する情報が多く蓄積しており、相対的にはより日常診療に近いものになります。これらの治験のうち後期の治験(新薬の有効性を示す上で重要な根拠となる役割の治験)を「主たる治験」と分類し、医薬品医療機器総合機構のホームページで情報提供されています。

医師・研究者主導臨床試験／特定臨床研究

医師や研究者が主体となって行う臨床試験です。そのうち、これまで厚生労働省で承認された薬、治療法や診断法から、最良の方法や薬のよりよい組み合わせを確立することを目的として行う試験は「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」に従って実施されます。一方、厚生労働省から承認されていない薬の使い方などの評価を目的として行う試験のうち医師主導治験に含まれないものは「臨床研究法」という法律に従って実施されます。

先進医療制度について

公的医療保険が適用されない医療と保険が適用される医療を同時に受ける場合（混合診療と呼ばれることがあります）は、保険が適用される医療の費用も含め、すべての費用を自己負担することになります。先進医療制度は、新しい医療を評価するためにこの仕組みに例外を定めるもので、厚生労働大臣が「先進医療」として特別に定めた公的医療保険が適用されない医療については、保険診療との併用を認めるものです。まだ開発・評価の途上にある医療技術であるため、不適切な形で実施されたり安全性上の問題を引き起こしたりして患者さんに不利益が生じないようにすることが必要です。そのため、先進医療は国が定めた一定の条件を備えた医療機関でのみ実施が認められています。先進医療には二つの細分類があり、以下の先進医療 A と先進医療 B とに分けられます。

先進医療 A

保険診療として認められていない医療技術の中で、保険診療とすべきかどうかの評価が必要であると厚生労働大臣が定めた治療法（評価療養）です。臨床試験以外の枠組みで評価中のもので、未承認薬等を使用しない治療法、または人体への影響が極めて少ない未承認薬等を使用しない診断法です。

先進医療 B

先進医療 A と同じく評価療養ですが、未承認薬等を使用する治療法、または未承認薬等を使用しない治療法の場合でも臨床試験として、安全性および有効性の評価が特に必要とされる治療法です。

患者申出療養制度について

困難な病気と闘う患者さんからの申出により、検討されるようになる治療法です。国内の未承認・適応外のさまざまな治療法が対象になりますが、保険収載を前提とするものに限りません。したがって費用については、未承認薬等の費用に加え、保険収載を目指すためのデータをつくるための研究支援者の人件費や研究の品質管理、統計解析のための費用などもかかり、患者負担が多額になる可能性があります。申出をしても必ず受けられるようになるとは限りません。